



JA長野厚生連安曇総合病院

きずな

第 282 号

発行所:〒399-8695

北安曇郡池田町池田 3207-1

TEL(0261)62-3166 (代)

JA長野厚生連安曇総合病院

発行責任者:院長 中川 真一

編集:きずな編集委員会

<http://www.azumi-ghp.jp/>

がんでお悩みの方へ

がん相談支援センター開設しました。

気軽にご相談ください



がん相談支援センター

専従相談員

山田

藤香

現在、がんに関患する割合は3人に1人といわれており、がんを取り巻く日本の状況はめまぐるしく変化しています。政治的な動きとして、がん対策基本法が平成19年4月から施行されました。また、がん対策基本法に基づいて、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、がん対策の基本的方向について定めた都道府県がん対策推進計画の基本となるものとして、「がん対策推進基本計画」が平成19年6月に策定されました。

さらに、全国どこでも質の高いがん医療を受けることができるようがん医療の「均てん化」を図ることを戦略目標として掲げ、がん医療水準均てん化のため、平成20年「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」が打ち出されました。

では、安曇総合病院が手挙げをし、準備をすすめてきました。そして7月1日に「相談支援センター」開設セレモニーを行い、事業の運営がスタートしました。

事業内容としては、

- ①がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供
- ②診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、



◎ 相談内容の例として

がんといわれて頭の中が真っ白、なぜ自分が・	医師に言われたことの意味がわからない	仕事はどうすればいいの	医療費はどのくらいかかるの	家族ががん、どう接したらよいかわからない	セカンドオピニオンを求めることはできるのか	がんの診療や身体状況について	療養生活についての不安	緩和ケアに関すること	社会資源の活用	がんによって感じる悩み・気持ちのつらさなど
-----------------------	--------------------	-------------	---------------	----------------------	-----------------------	----------------	-------------	------------	---------	-----------------------

地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供

③セカンドオピニオンの提示が可能なら医師の紹介

④がん患者の療養上の相談

⑤地域の医療機関及び医療従事者におけるがん医療の連携協力体制に関する情報の収集、提供

⑥アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談

⑦その他相談支援に関することとです。

患者さんやご家族からの「がんに関する疑問や不安、悩み」に対応するために、がん相談支援センターを設置しました。「がんではないかと心配し

ている」「がんを診断され、どうしたらいいかわからない・・・」など、患者さんやご家族は様々な悩みや心配事を抱えていると思います。

がん相談支援センターでは、そんな皆さんの不安や悩みについて専門のスタッフがお話しを伺い、一緒に考え、悩みや問題が解決できるようお手伝いをいたします。

ご自分だけで悩まずに、ぜひお気軽にご相談ください。相談の方法は、電話での相談と対面による相談の2種類があります。対面相談は原則予約制とさせていただきますので、まずはお気軽に病院にお電話ください。

障害者就労支援室

松井 洋二

わが国では、障害者雇用促進法によって、一定数以上の労働者を雇い入れている事業主は従業員数に対して1・8%の障害者を雇わなくてはなりません。長野厚生連はこの法律を遵守すべく障害者雇用を事業計画の柱に謳っています。

安曇総合病院も、その事業計画・法律に則り障害者の雇用を行ってきましたが、より積極的な障害者雇用を行おうと、本年2月に病院栄養科の食器洗浄業務を外部委託ではなく、精神障害者雇用の就労の場として提供しました。このことは、昨年、長野県障害者雇用促進セミナーにおいて、講師が企業経営者に「外部に委託する部署があるならば、障害者雇用の職場に考えて欲しい。」という発言をしました。が、このことにもマッチした事業となっています。

この雇用は、当院に通院している方に限定したものではなく、ハローワークを通して、トライアル雇用・ステップアップ雇用の制度も利用しながらの公募で、12名の方を雇用しました。この12名の方で

◎9:00～16:00(実働6時間)
◎17:00～20:00(3時間)

の二パターンの労働時間をローテーションしながら、ワークシエアリングを行っています。

これまで精神障害者の雇用において、一般的には「精神障害者は安定しない、無断で休む、穴を開ける。」等といわれ、知的障害者などに比べ難しい面が強調されることが多かったのですが、今回雇用された、12名の方たちは約半年間、穴を開けること無く生き生きと業務を行っています。

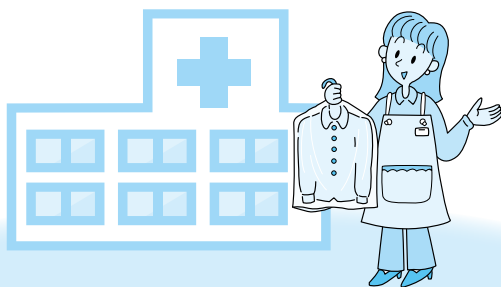
栄養科長代理からは、

「食器洗浄業務は高温多湿の中で水を使い、食器洗浄機のコンベアが動く音や食器の擦れあう騒音の中、重い食器籠を持ち運ぶといった、短時間ですが重労働です。12名の方の中には同じような仕事の経験がある方もいましたが、ほとんどの方は初めて目にする大量の食器に戸惑いがあったと思われる。それでも多くのスタッフの協力のもと目の前の仕事を必死に覚え、業務手順も個人差はあれ、予想よりもはるかに早く習得してくれています。また更に効率よく業務を行おうとするアイデアやチームワークを見せてくれる場面もあり、仕事の質に対しても今後十分に期待に込めていくてくれるものと思っています。」

といった意見をいただきました。

また本年10月よりクリーニング事業を立ち上げます。現在一部委託事業で行っている事業を、クリーニング施設を立ち上げて2名のスタッフと精神障害者が一緒に行う事業です。

23名の応募があり、書類選考後7月14日実技試験・面接試験行い8名の採用が決定しました。この方たちが生き生きと働ける職場づくりを行っています。



防災訓練

6月17日本年第1回目防災訓練が行われました。

消防法では年2回の消防訓練が定められており、今回の訓練は昼間の想定で行いました。

通報訓練や模擬患者の搬送訓練、救護所・本部の設置訓練等行い、救助袋での降下訓練も行いました。

その後、実際にオイルパンの炎を粉末消火器で消火する訓練を行いました。本物の消火器を使う訓練はそう度々経験できる事ではなく、ピンクの消化剤で向こうが見えなくなったり、むせたりしながら消火訓練をしました。

訓練の後は北アルプス広域南部消防署の方に講和を新入職員中心にお聞きして今回の訓練を終了しました。

緩和ケア
認定看護師取得

中山 京子

近年、緩和ケアに対する意識が高まり、緩和ケア病棟以外でも緩和ケアの提供が強く望まれています。緩和ケアというと、治療に反応しなくなつた終末期のみに必要なケアと捉えられがちですが、緩和ケアの目標は、患者さんと家族にとって可能な限り良好なQOLを実現することであり、早い病期から病変の治療と並行して実施すべきであると考えられています。看護分野では、日本看護協会が認定看護師制度を平成7年に発足し、緩和ケア領域に「緩和ケア認定看護師」があります。認定看護師の役割は「実践・指導・相談」で、熟練した看護技術と知識を用いた水準の高い看護実践が期待されます。

私は一般病棟で勤務するなかで、終末期の患者さんや家族と十分に関わる事ができず、また知識も不十分と感じ、緩和ケア認定看護師を目指しました。患者さんや家族が抱えている痛みや苦しみに対しその時に必要なケアを提供し、またスタッフも自信を持ちケアができるよう共に頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

地域の皆様からの声

～あなたの夏の思い出は？～

☆子供の頃、友達と川で泳いだのが楽しい思い出。
最近では色々なことができるようになったのが嬉しいこと。(50代 女性)

☆夏といえば思い出すのは、スイカ、かき氷・・・花火。
去年の夏は病棟のホールから高瀬川の花火大会を見た。(40代 女性)

☆昔のアイスクャンデー売りのおじさん、ご存知ですか？
1本5円でしたが「買って。」と言えず、遠ざかる鐘の音を悲しく聞いていたものです。後になって「とうさんがおじさんを追い返したことがあるんだよ。」と母が話してくれました。本当に貧しかった(笑)
(60代 男性)

☆昔は蚕を飼っていたね。それに、昔は夕立がよく来た。
ぼてを背負って桑畑に着くと雷が鳴り出して、家に飛んで帰ると・・・止んじゃって・・・。
よく振り回されたわね。(80代 女性)

☆夏の思い出って言ってもたいしたことは無い。
今年は正月明けて1月の末に入院になってしまった。春が来て桜の花も見ることなく家のお花畑もきっと草だらけだろうなって思いながら・・・。
それを聞いていた息子が「芝桜」の写真を大きく引き伸ばし撮ってきてくれた。
優しいところがある。ちょっぴり心打たれた。
(60代 女性)

皆さんも夏バテにきをつけながら楽しい夏の思い出を作ってくださいね。

お知らせ

◎ 7月17日(土)、18日(日)、第60回JA長野厚生連体育大会が佐久市で行われました。当院からは85名の職員が参加しました。結果は次の通りです。

安曇総合病院 野球	安曇総合病院 0-6 富士見高原病院
優勝・・・佐久総合病院	
準優勝・・・小諸厚生総合病院	
安曇総合病院 0-2 北信総合病院	
優勝・・・長野松代総合病院	
準優勝・・・北信総合病院	
安曇総合病院 0-5 鹿教湯三才山	
優勝・・・佐久総合病院	
準優勝・・・長野松代総合病院	
安曇総合病院 卓球(男子)	
優勝・・・佐久総合病院	
準優勝・・・富士見高原病院	
安曇総合病院 卓球(女子)	
優勝・・・佐久総合病院	
準優勝・・・富士見高原病院	

編集後記



夏本番がやってきました。毎日の暑さに体がだるかったり、食欲がなくなったりと体調を崩しやすいですね。
ばてやすいこの季節ですが、海や花火など夏の楽しみはまだまだこれからです。熱中症などの報道も時々耳にしますが、体調には十分気をつけ暑い夏を楽しみましょう。(K・O)

安曇総合病院理念

および基本方針

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

〈基本方針〉

- ① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します
- ② 地域のニーズに応じた緊急医療体制の充実を図ります
- ③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します
- ④ JA厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します
- ⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます
- ⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

- 1、医師として基本的な診療能力(態度・技能・知識)を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。

- 2、患者に対し誠意を持ち心の通った診療ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

患者さんの権利と責任

『患者さんの権利』

- 1、最善で安全な医療を平等かつ公平に受ける権利

患者さんは、疾病の種類、社会的立場等に関わらず、良質な医療を平等かつ公平に受ける権利があります。

2、個人として尊重される権利

患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもって接遇されるときに、自らの意見を述べる権利があります。

3、十分な説明と情報提供を受ける権利

患者さんは、自分の病状、検査と治療方法や危険性、他の治療法、見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。

4、自らの意思で選択・決定する権利

患者さんは、自らの受ける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選択・決定する権利があります。また、希望しない医療を拒否したり、医療機関を選択したりする権利があります。そのためカルテを含む診療情報の開示や他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります。

5、個人の情報やプライバシーが守られる権利

患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内でのプライバシーが守られる権利があります。

『医療とのパートナーシップ』

良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。

検査や治療について、納得し同意した方針には意欲を持って取り組んでください。

すべての患者さんが快適な環境で医療を受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守ることが協力的です。

病院職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようなご配慮をお願いします。

担 当 医 表

平成 22 年 8 月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科（一般） 初 診	岡田光代 平野 桂	東方壮男 鈴木彩子	川上裕隆 塩月記代	川上裕隆 福嶋敏郎	早野敏英 鈴木彩子	福嶋敏郎 平野 桂（第1週） 塩月記代（第3週）
	内科（一般） 再 診 （予約制）	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 福嶋敏郎	早野敏英 東方壮男 平野 桂（午後）	早野敏英 塩月記代（午後）	中川真一（9時30分～） 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一（信大）	東方壮男	持留智昭（信大）	東方壮男	
	呼吸器内科	岡田光代			福嶋敏郎	花岡正幸（信大） （第1・3・5のみ）	藤本圭作 （信大：第1のみ）
	神 経 内 科	中川真一（9時30分～）	鈴木彩子	中川真一（9時30分～） 受付は 11:00 まで	林田研介（10時～）	鈴木彩子	林田研介
	専 門 外 来		川上裕隆（血液）	川上裕隆（血液） 平野 桂（消化器） （予約制）			
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精 神 科 心 療 内 科 （予約制）	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 衛藤高明 中村敏範 古屋昌宏 （信 大）	村田志保 中村伸治 古田 康（第2・4・5） 樋端佑樹（第2・4） 中村敏範 古屋昌宏（第1・3・5）	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 衛藤高明	交代制	村田志保 中村伸治 衛藤高明 古田 康 中村敏範 古屋昌宏	古田 康 中村伸治 樋端佑樹 衛藤高明
	専 門 外 来		薛 孝太郎（認知症）				
小 児 科	午 前 午 後	信 大 原 敏博	保刈 健 （原 敏博）	原 敏博 （保刈 健）	保刈 健 （原 敏博）	原敏博 又は 保刈健	信 大 （原敏博 又は 保刈健）
		特殊外来（予約）	乳児検診（予約）		慢性疾患（予約）	慢性疾患（予約）	
外 科	一 般 外 科	佐藤敏行	佐藤敏行	佐藤敏行	信 大		佐藤敏行
	呼 吸 器 外 科	花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣
	形 成 外 科		山口梨沙（信大） （13時から診療）				
	専 門 外 来			信 大（乳腺） （完全予約制）		信 大（甲状腺）	
整 形 外 科 （受付10時30分まで）		最上祐二 王子嘉人 青木 亮 柴田俊一 （受付9時30分まで）	谷川浩隆 狩野修治 柴田俊一 青木 亮 高橋 淳（信大）	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一 青木 亮	谷川浩隆 王子嘉人 狩野修治 大場悠己	谷川浩隆 最上祐二 大場悠己 畑 幸彦（信大） 青木 亮	（輪 番）
皮 膚 科		河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香 こども外来（15時～17時） 初診（当日）受付 16:30 まで	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香
泌 尿 器 科		平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹
産 婦 人 科		信 大	曽根原衛雄	信 大		信 大	
眼 科		太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 （午後コンタクトレンズ 要予約）	太田いづみ （受付10時まで）	今井玲子
耳 鼻 咽 喉 科			信 大 （14時から診療）			信 大 （14時から診療） （第2・4土曜の前日のみ）	信 大 （受付11時まで）
放 射 線 科		信 大			信 大		
麻 酔 科 （受付 11 時まで）		松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀
リハビリテーション科		緒方洪之	狩野修治	緒方洪之	中川真一	柴田俊一	
歯 科 口 腔 外 科		中嶋 哲 酒井洋徳	信 大（午後）	中嶋 哲 酒井洋徳	中嶋 哲 酒井洋徳	中嶋 哲 酒井洋徳	中嶋 哲 酒井洋徳

☆第2・3・4 土曜日（14日・21日・28日）は休診です。